



令和8年度 苫小牧市立ウトナイ小学校 学校経営方針

【学校教育目標】

夢をいだき 未来を拓く たくましいウトナイの子

【目指す学校像】

Well-Being 「多様な幸せ」を実現する学校 ～令和の日本型学校教育の構築～

◆相互の信頼関係と教育的愛情を基盤とした「三方よし」の「信頼のある」学校づくり ◆意識改革と組織力強化を両輪とした「学校力」の高い学校づくり

【三方よしの 学校経営】

すべての～

「子どもが、楽しく充実した学びをすることができる学校」

「保護者が、安心して子どもを通わせることができる学校」

「教職員が、働きやすさと働きがいを感じられる学校」

【めざす子ども像】

㊦ うなずき学び

㊦ 友だちひろげ

㊦ 何でもチャレンジ

㊦ 生き生き元気

【めざす教師像】

～学びをデザインする高度専門職としての教師～

【指導の重点】

（１）自らの人生を舵取りできる力の育成

- ① 児童の資質・能力の向上
- ② 教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

- アセスメントに基づく検証改善サイクルの確立
- 校内研修を軸とした主体的・対話的な授業づくり
- 個々の児童の困り感に寄り添った適切かつ柔軟な教育課程の編成・実施
- 校内特別支援委員会の改善・充実

（２）豊かな心と健やかな身体の育成

- ① 多様性の尊重を大切にした道徳教育、人権教育や性教育の推進
- ② いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けた取組の充実
- ③ 望ましい生活・学習習慣の確立

- 特別の教科道徳を軸とした学校全体の道徳教育を充実
- いじめの積極的な認知と早期対応、「いじめ見逃しゼロ」を目指す組織体制の強化
- 苫小牧市「新・学びの３か条」を普及啓発
- 家庭での学習習慣の定着に向けたサポート

（３）学びをつなぐ学校づくりの実現

- ① 信頼のある学校づくり
- ② 学びの連続性を踏まえた幼保小中との円滑な接続
- ③ 持続可能な地域の教育力を生かした学校づくり
- ④ 外部人材や関係機関との連携強化

- 信頼される教職員、熱心な教職員
- 教職員が子どもにしっかりと向き合う学校
- Tomakomai All-9とコミュニティスクールの充実
- 幼保との滑らかな接続
- 豊かな体験・交流活動の実施

（４）その他

- ① 不登校対策（不登校児童への支援、魅力ある学校づくり等）
- ② 危機管理能力の向上【学校安全】…学校、児童・保護者、地域社会
- ③ 働き方改革 第3期 … 質の高い学びと持続可能な学校
- ④ コンプライアンスの確立（体罰、不適切な指導等）

- 不登校により学びや支援にアクセスできない子どもたちをゼロ
- 校内教育支援センターを軸とした不登校傾向の子どもの柔軟な支援
- 各種マニュアルに基づく危機管理体制の構築と職員の危機管理意識の向上
- 働き方改革を通じた教育の質と指導力の向上、子どもと向き合う時間の確保
- 不祥事・事故の未然防止体制の徹底と教職員の意識の向上

学校力向上に関する総合実践事業指定校

○専科教員の有効活用による

組織体制の強化

・教員の指導力向上 ・初任段階教員の育成 ・指導力の差の軽減
・学級担任以外の多くの目でサポート ・子どもと向き合う時間の確保